



臥牛山のふもとの御根小屋跡 (現・高梁高等学校)

地名もあそび

九十三 御根小屋

今回取り上げる「御根小屋」は高梁の「地名」としては、どうかとも考えますが、現在、県立高梁高等学校のある、江戸時代城下の政庁(御殿)があった場所として「地名」に取り上げることになりました。

「御根小屋」は、近世松山藩の城下町が発展する起点となった場所で、中世から城(砦)のあった臥牛山のふもとに、城主の居館が置かれていましたが、「備中兵乱」(天正二年〜三年)の時に焼失しています(「中国兵乱記」)。その後、江戸時代になって小堀政一(遠州)が慶長一〇年(一六〇五)〜一五年(一六一〇)にかけて、政務を司る場所として、戦火で焼失していた陣屋の屋敷(居館)を新たに造営したといわれ、「岸本家文書」(岡山県史)に「御下屋敷御用のため請取もつす粉(そぎ板)のこと…」などとあって、当時は「下屋敷」ともいわれていたことが分かります。その後、関東下館(現・筑西市)から入封して来た水谷氏二代勝宗が、屋敷を大規模に改築造営して(「高梁市史増補版」)、根小屋(御根小屋)といわれるようになったのですが、当時の建物については、よく分かっていません。

この御殿の姿が明らかになるのは、城主石川総慶の頃から板倉氏への頃(正徳元年〜延享元年)で、「松山御絵図ならびに山之城根小屋等不残写控」とあって、「高梁市史増補版」に様子が描かれています。「根小屋」(御根小屋)という名称は、もともと関東地方や中部地方で、豪族の屋形の「小屋」の意味で使われていたものですが、戦国時代になって関東地方中心に、地方の土豪(中世における在地に勢力を持つ有力者)の居館(館)のふもとにつくられた集落地名で、各地の土豪を中心に集落ができて、その集落が「根小屋」という地名になったのです。中世の土豪は、軍事上の目的から城(砦)のふもとに、館を構築して、周りに家人(従者)を住まわせて集落をつくっていたのです。関東地方や中部地方では、今でも「根小屋」と付く地名が多いのです。

高梁の「根小屋」は、「御」を付けて呼んでいます。関東風の地名「根小屋」が使われたのも、水谷氏が下館から転入の際に伝えたのが、近世まで用いられたと考えられるのです。松山藩の城下町形成の初期の段階から、起点となった場所が政庁(居館)のあった「御根小屋」で、ここから南へと集落が次第に広がって、近世の城下町ができたと考えられるのです。水谷氏の出た、下館も平安時代にできた古い町で、上館・中館・下館という豪勇の居館を中心に発展した集落がもととなつてきたところで、その地名が残っているのです。

(文・松前俊洋さん)



今も残る御根小屋跡の石垣

4月に開催するスポーツ大会のお知らせ

岡市体育協会事務局 (スポーツ振興課内) ☎0425

名称	日時	会場	備考
有志クラブソフトボール大会	13日(日) 午前8時	高梁運動公園	【対象】 市内に在住、勤務する人で構成された大学生、一般のチーム 【申し込み】 4月8日(火)までに市体育協会事務局へ 【問い合わせ】 渡辺さん (☎090-4896-8133)
備北2市1郡 バドミントン大会	20日(日) 午前8時30分	市民体育館	【対象】 備北2市1郡(高梁市、新見市、吉備中央町)に在住、通勤、通学している人 【部門】 1〜4部(詳細は事務局まで) 【参加費】 1人1種目1000円(高校生以下500円) 【申し込み】 4月9日(水)までに市体育協会事務局へ 【問い合わせ】 市体育協会事務局
高梁市体育協会長杯 ソフトテニス大会	20日(日) 午前9時	神原スポーツ公園	【対象】 高梁ソフトテニス協会員または高梁市・新見市に在住、通勤、通学している人 【部門】 第1部: 高校生男子〜44歳男子 第2部: 男子45歳〜64歳・一般女子〜44歳女子 第3部: 65歳以上男子・高校生女子・45歳以上女子 【参加費】 1組1000円 【申し込み】 4月13日(日)までに高梁ソフトテニス協会事務局へ 【問い合わせ】 高梁ソフトテニス協会 松本厚子さん (FAX☎7312)



2014年3月22日

プレシーズンマッチ

VS スペランツァFC大阪高槻

会場 神原スポーツ公園 多目的グラウンド(人工芝)
時間 午後2時キックオフ(午後0時30分開場)

シャルム激励会

会場 文化交流館 中ホール
時間 午後6時30分〜午後8時30分
主催 高梁市民で応援しよう有志の会

岡 FC吉備国際大学 Charme 事務局 ☎9403

市長室から

こんにちは

▼今年には新市発足から10周年を迎えます。10歳の誕生日となる10月1日には記念式典を開催し、合併後の市政に貢献いただいた方々の表彰や「備中高梁伝えたいしー」の皆さんによる「トーク&ライブ」などを計画しています。式典以外にも、これからのまちの発展に向け、弾みとなるイベントを開催したいと考えています。市内の青年団体に声掛けし、一緒に取り組んでいきたいと思っています。たくさんユニークなアイデアをお待ちしています。

▼備中高梁駅午前5時30分発の電車に乗ろうと自動車を走らせていると、まだ暗い中、ライトで照らしながら数人の方が、ごみ拾いをしてくださいました。とてもうれしく、感謝の気持ちでいっぱいになりました。高梁市を訪れた方が「このまちはきれいですね」とよく言われます。こうした皆さんのおかげです。私も通勤時、ごみが落ちていくと拾うようにしています。新年度予算で職員提案の「環境美化の推進とマネーアツプ事業」を採択しました。市職員が率先して町をきれいにしよう努めていきますので、市民の皆さんも環境美化に向け、できることから取り組んでいただければと思います。

近藤隆則

